(略称) 韓国との航空協定付表等修正取極

日本側書簡	付表	韓国側書簡	目次					
					马尼	三丈	平成	平成
					<u>-</u>	Ē	二年	二年
					Į Į	<u>u</u>	三月	三月
					三角四月二十岁日	トトラ	三月 三十日	三十日
一二八九	一二八七		ページ	(外務省生)万第一二一号)		与下	効力発生	二年 三月 三十日 ソウルで

定の付表等の修正に関する交換公文)(航空業務に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協

(韓国側書簡)

訳

政府との間 月 に言及する光栄を有し 十九年九月四日 7 書簡 六日 をもって に の協 署 名さ 定第 啓上 l から ħ 十二条 た ます。 七日まで 航空業務 たしま 及び第十 す。 の に 本長 間 関 東京において行わ 四 する大韓民国政府 条 官は、 の規定に従って千九百 Ŧ 九百六十 と日 ħ た 七 協議 |本国 年五

及 簡 七 とを大韓民国 年五月十六日付 び両国政府 に 本長官は、 同封 する 山政府 間にお 修正 前記 けの され の協 に代わって提案する光栄を有します。 V١ た付 協議に 書簡の1 て交換された 表が お い て到 が次のとおり修正されるべき 同 協 同協定に関する千九百六十 定の付表に代わるべ 達 した合意に従 い、 きこと z Ø ح 書

1 航空業務を運営することができる。 入地点 数はソウル 指定航空企 大韓 一の飛行 日 民国 本国 総 の指 数は東京、 の指定航空企業については、 業については、 により自 及び釜山を含む 定航 Ξ 空企業及び 内 大阪及 の一又は二以上 大韓民国にお 四地点を び 福 日本国 岡を ŧ 超えては 含 っ の の ع 指 ける出入地点 む 日 九 本国 ŧ 地点 定航 地 …を経 空企 点 に ならず、ま 大韓民 を超 おけ 由 業は、 えてて る出 国 の し 総 の

(Korean Note)

Seoul, March 30, 1990

Sir,

I have the honour to refer to the consultations which took place in Tokyo from September 4 to 7, 1989, in accordance with Articles 12 and 14 of the Agreement between the Government of the Republic of Korea and the Government of Japan for Air Services, signed on May 16, 1967.

Pursuant to an agreement reached at the said consultations, I have the honour to propose, on behalf of the Government of the Republic of Korea, that the Schedule of the said Agreement be replaced by the revised Schedule set out in the enclosure to this Note, and that paragraph 1 of the Letters of May 16, 1967 relative to the said Agreement, which were exchanged between the two Governments, be revised as follows:

"1. The designated airlines of the Republic of Korea and the designated airlines of Japan may operate air services through any point or points in their respective countries by the same flight. However, for the designated airlines of the Republic of Korea, the total number of gateway points in the Republic of Korea shall not exceed four (4) including Seoul and Pusan, and for the designated airlines of Japan, the total number of gateway

はならない。

の返簡をこの問題に関する両国政府間の合意を構成するものと であるときは、 本 長官は、 前記の提案が日本国政府にとって受諾し得るもの この書簡(同封物を含む。)及びその旨の貴官

を提案する光栄を有します。 みなし、 その合意が貴官の返還の日付の日に効力を生ずること

千九百九十年三月三十日にソウルで

敬意を表します。

本長官は、

以上を申し進めるに際し、

ここに貴官に向かって

大韓民国外務部長官 崔 浩 中

在大韓民国駐在

日本国臨時代理大使 川島 純殿

points in Japan shall not exceed nine (9) including Tokyo, Osaka and Fukuoka."

as constituting an agreement between the two and your reply in that sense shall be regarded to suggest that this Note with its enclosure into force on the date of your reply. Governments in this matter, which will enter Government of Japan, I have further the honour If the above proposal is acceptable to the

consideration. Accept, Sir, the assurances of my high

Enclosure: The revised Schedule

(Signed) Choi Ho-Joong

Minister of Foreign Affairs

Republic of Korea

Chargé d'Affaires Mr. Jun Kawashima ad interim

Embassy of Japan

- 1 路 線 日本国 の一又は二以上の指定航空企業が両方向に運営する
- (a) 日 本国 内 . の地 点 ١ 釜山 ı ソウル 及び 以 遠の 地 点
- 注 (b) (1) な い 日 て六を超 日 本国 国 内 の の んる異 地 又は二以上の指定航空企業は、 点 ŧ 釜山 なる以遠 ı 済 の地点に運航す 州 ることが 路 線 (a) で に お き
- (2) ることができる。 ゥ ル又は釜 日本国の 山及び済 一又は二以上の指定航空企業は、 ؊ のい ず n か一方の二地点に運航 釜山及び す ソ
- 2 る路線 大韓民国 の 一又は二以上の 指 定航空企 業が 両 方 向 に運 営 す

2.

- (a) ス 大韓 民 国 |内の地点 1 東京 ١ ホ ノル ル ı U ス ・ア ンジェ ル
- (b) テ 1 大韓民国 ı バ ンコ 内 ッ の地点 ク ı 大阪 ı 台 北 1 香 港 ì ホ 1 チ 3 ン・

(d

in the

Bangkok Points

Taibei -

Hong

Kong - Ho Chi Minh City -Republic of Korea - Osaka

- (c) 大韓 民 国 内 の 地 点 ı 福 岡
- (e) (d) 大韓 ゥ 民 ル 国 及 内 び の (又は) 地点 ı 熊 釜山及び 本又 は 鹿児島 (又は) の 済州 い ず ١ ħ 名 か の地 古屋 点
- (f) 大韓 民 国 内 の 地 点 ı 新 潟又は 小松松 の い ず れ か の 地 点

韓国との航空協定付表等修正取極

Routes to be operated in both directions by the designated airline or airlines of Japan:

۳.

- Points points beyond in Japan -Pusan - Seoul and
- Points in Japan -Pusan - Cheju

6

(a)

- Notes: (1) The designated airline or different points beyond on Route operate to more than six (6) airlines of Japan may not
- (2) The designated airline or either both Pusan and Seoul or airlines of Japan may operate to both Pusan and Cheju.

(a) •

- Republic of Korea: Routes to be operated in both directions by the designated airline or airlines of the
- (a) Points in the Republic Honolulu - Los Angeles of Korea -Tokyo
- <u>c</u> Points in Fukuoka the Republic of Korea
- Seoul and/or Pusan and/or Cheju Nagoya
- Points in the Republic of Korea one point either Kumamoto or Kagoshima
- Points in the Republic of Korea one point either Niigata or Komatsu

(f) (e) (d)

- 注 (i) (h) (g) ゥ ル 札幌
- ソウ ル ı 長崎

ゥ

ル及び(又は)釜山-仙

台

本国

n

又は二以上の指定航空企業が大韓民国以遠の一 大韓民 国 の一又は二以上の指定航空企業は、 \mathbb{B}

3 ŧ う協定 の でな い 舧 ずず するまでの間、 い ~業務 ず H ħ れ ħ か は、 か ば 一方の締 の な 又はす 5 そ な の 約国 締約 い バンコックに運航することが ベ て 国 の た の飛行に当たっ だ の 一又は二以上の指 し、 領 域 内 い ず の 'n 地点 の て、 路 線上の他 を起点 定航空企業が その指 でき ٤ 地 定航 の地 する 点 ない。 に運

行

ω

ŧ

企業の選択により省略することができる。

(h) (g) Seoul - Nagasaki Seoul - Sapporo

(i) Seoul and/or Pusan - Sendai

Notes: Japan operate to a point beyond the Republic of Korea. The designated airline or airlines of the Republic of Korea may not designated airline or airlines of operate to Bangkok until the

designated airline or airlines of either The agreed services provided by the Contracting Party shall begin at a point in the territory of that Contracting Party,

at the option of the designated airline be omitted on any or all flights. but other points on any of the routes may

空 点

(日本側書簡)

(訳文)

Ø 書簡を受領したことを確認する光栄を 書簡をもって啓上い たします。 本官は、 有します。 本日付け の 閣下の次

韓 ||国側 書簡

合意が本日効力を生ずることを確認する光栄を有します。 問題に関す 旨を閣下に 本官は、 る両国政府間 日 通報するとともに、 本国政府が大韓民国政府の前記 の合意を構成するも 閣下の書簡及びこの返簡をこの の の提案を受諾する とみな そ の

敬意を表します。 本官は、 千九百九十年三月三十日にソウルで 以上を 申 し 進めるに際し、 ここに関下に向 かって

在大韓民国駐在

日本国臨時代理大使][[島 純

大韓民国外務部長官 崔 浩 中閣下

(Japanese Note)

Seoul, March 30, 1990

Excellency,

date, which reads as follows: receipt of Your Excellency's Note of today's I have the honour to acknowledge the

"(Korean Note)"

constituting an agreement between the two Governments in this matter, which enters into Note and this reply are regarded as Korea and to confirm that Your Excellency's proposal of the Government of the Republic of that the Government of Japan accepts the above I have the honour to inform Your Excellency

highest consideration. extend to Your Excellency the assurances of my I avail myself of this opportunity to

force on this date.

(Signed) Chargé d'Affaires ad interim Embassy of Japan Jun Kawashima

Republic of Korea Minister of Foreign Affairs Mr. Choi Ho-Joong His Excellency

韓国との航空協定付表等修正取極

±

- 일본국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사가 양 방향으로 운행할 노선은 다음과 같다.
- 가. 일본국 내의 제지점- 부산 서울과 그 이원의 제지점 나. 일본국 내의 제지점- 부산 - 제주
- 주: (1) 일본구의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사는 노선 가.에서 6개 이상의 상이한 이원지점을 운행할 수 없다.

ω

- (2) 일본국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사는 부산과 서울 또는 부산과 제주의 어느 하나만을 운행할 수 있다.
- 대한민국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사가 양 방향으로 운행할 노선은 다음과 같다.
- 가. 대한민국 내의 제지점— 토오쿄오 호노루루 —로스안젤레스 나. 대한민국 내의 제지점— 오사까 — 탁이페이 — 홍콩 — 호친민시 — 방콕
- 다. 대한민국 내의 제지점 후쿠오카
- 라. 서울 밎/ 또는 부산 밎/ 또는 제주 나고야 마. 대한민국 내의 제지점 — 구마모토 또는 가고시마중 i개 지점

- 바. 대한민구 내의 제지점 니이가다 또는 그마쁘중 1개지점
- 사. 서울 삿뽀로
- 아. 서울 _ 나가사끼 자. 서울 및/ 또는 부산 - 센다이
- 주: 대한민국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사는 일본국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사가 대한민국으로부터 1개 이원지점을 운행할 때까지 방콕을 운행할 수 없다.
- 일방체약국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사에 의하여 제공되는 합의된 업무는 동 체약국의 영역내의 1개 지점에서 개시되어야 하나, 모든 노선상의 기탁 지점은 지정항공사의 선택에 따라 전부 또는 일부의 비행시에 생략될 수 있다.

(参考)

第一七三二号参照)の付表等を修正するものである。

韓国との航空協定付表等修正取極